

「薬用ハミガキソルテージIII」は 生協限定の練り歯磨き。 「健康なくらしさは、健康なお口から」

「薬用ハミガキソルテージ」は、
4つの作用で歯周病を防ぐ練り歯磨き。
生協向けに開発されたソルテージは
2024年に発売から20周年を迎え、リニューアルしたロングセラー商品です！



チューーブ練り歯磨きの始まり
生協限定商品の「薬用ハミガキソルテージIII」を存じですか？歯茎の炎症を抑える、歯茎の引き締め、歯周病菌の殺菌、歯茎の血行促進。これら4つの作用で歯周病を予防する練り歯磨きです。前身のソルテージIIには、「2年くらい前からお世話をになっています。友人にすすめようと思ったもう1つ買いました」「独特の風味もクセになります」と組合員の皆さんから愛用の声が届いています。

1 筒状のチューーブを作る

ロール状のラミネートチューーブに印刷し、加熱溶着して筒状にします。
このチューーブは品質保持目的のため、多層構造になっています。

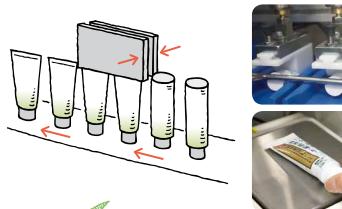
1932年の創業当初は、金属チューーブに入れたゴムのりを製造する会社でした。その後、チューーブに歯磨きを入れよう。という発想で、チューーブ入り練り歯磨きが誕生したのです。現在でも自社でチューーブを作りながら練り歯磨きを作り、充填することを大切にし続けています」と話すのは工場長の西村豊さん。

練り歯磨きは、粉の原料と液体の原料を混ぜて作られます。
「例えばホットケーキを作るとき、粉と液体を混ぜるときにダマになったりしまさない。歯磨きもそれと同じ想像してください。それを均一に素早く混ぜることで、長年の歴史の中で培ってきた技術です」と西村さんが続けます。

使って納得の使用感

4 尻部を熱で溶着、検品

チューーブの向きを機械が自動的に直しながら、尻部を熱で溶着し、同時に製造日を記載していきます。そして上から圧をかけて、歯磨きの漏れが発生しないかを検査。目視でも検査しています。ほかにX線検査、重量検査も行っています。



5 包装・検査・箱詰め

完成した商品は、品質管理部による微生物検査や、有効成分の検査、かたさやにおいなどの検査も行っています。個包装（紙箱）に入れて、フィルムパックして箱詰めし、出荷されます。



今回ご紹介した
商品はこちら！



サンスターさんに
教わりました！

歯磨きの豆知識

Q 何分くらい歯磨きをすればいいのですか？

A 時間よりも、歯の周りを舌でなめてつるつるになるまで磨くことが大切。「ながら磨き」がおすすめです。長く磨くことができない人は、ブラシが大きめの歯ブラシを使いましょう。

Q 歯ブラシはどれくらいで交換するのですか？

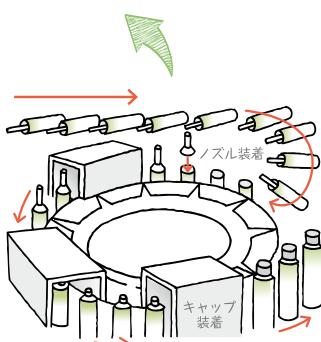
A 1ヶ月に1本を目安にします。ブラシが広がっていなくても、コシがなくなり清掃効果が落ちてしまいます。

Q ブラッシング圧はどれくらいがいいですか？

A 毛先が広がらない程度の力（200g）を目安にします。1~2週間でブラシが広がる人は、ブラシの圧が強すぎるかもしれません。

3 練り歯磨きを充填する

お尻部分が開いたままの状態で充填機に流れてきたチューーブに、原材料の検査をへて製造した練り歯磨きを充填します。練り歯磨きは、バーコードシステムで品質管理を徹底しています。



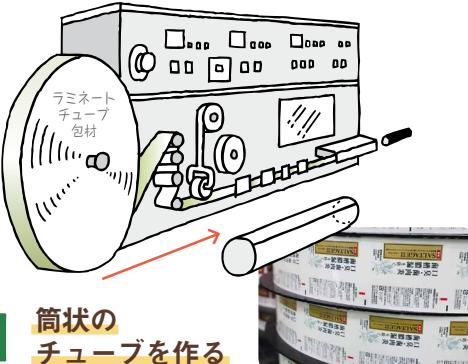
2 チューーブにキャップをつける

筒の状態で流れてきたチューーブにノズルを装着し、キャップを装着します。



写真左からサンスター株式会社 生産統括部 高槻工場長 西村豊さん、
品質管理グループ 高槻チーム 黒石あかりさん、製造グループ 歯磨き製造 充填包装グループ 竹内健太さん

ソルテージIIIができるまで



ソルテージならではのすつきり感。さっぱりとした使用感があります。お手に取っていただけたらうれしいです」と最後に西村さんが笑顔で言いました。
ソルテージにして新しくなった「薬用ハミガキソルテージIII」、毎日の歯磨きにぜひ使ってみてください。